



日本ペットサミット

どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

<ニュースリリース No.8>

2017年3月12日

4月28日(金)、東大で特別講演を開催

テーマ：ペットは家族か？

～家族社会学の観点から、ペットの家族化の様相を考察～

日本ペットサミット(略称:J-PETS 西村亮平会長〈東京大学大学院教授 農学生命科学研究科獣医外科学研究室〉)は、当会の目的である“どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる”うえて、必要なこととは何かを考えるための事業として、多種多様な先生方と建設的な議論を深めるセミナーを開催しております。

このたび、パラサイト・シングルや婚活*などの流行語を世に送り出した、気鋭の社会学者、山田昌弘先生をお招きして、「ペットは家族か?」というテーマで、家族におけるペットの役割を皆さまと一緒に考えてみたいと思います。

参加費は無料です。定員は先着70名です。参加ご希望の方は、当会のホームページに掲載している参加専用フォームの欄にご記入しお申し込みください。

※フォームの登録をもって事前受付登録完了とさせていただきます。事務局から登録完了の連絡はございません。予めご了承ください。定員に達しましたらフォームを削除しますので、フォームがある限り事前受付は可能です。

<http://www.j-pets.jp/summit20170428/index.html>

*1999年、成人後や学卒後も親と同居し続ける未婚者を「パラサイト・シングル」と命名し話題になり、一躍その名を知られるようになる。2008年には共著『「婚活」時代』の中で、ジャーナリストの白河桃子氏と共に「婚活」という造語を考案・提唱し流行語大賞を受賞した。

開催にあたって

日本では、1990年代以降、ペットを家族と見なす人が増大しています。その理由は、近年、未婚化や夫婦関係の空洞化など家族が衰退し、自分が必要とされ大切にされる経験が、現実の家族では体験しにくくなったことに対応しているからです。そして、ペットは「必要とされ大切にされる」体験を与えてくれるのに適切な存在として、家族の欠如を埋める機能を果たしていると思います。

ペットの家族化は、現実の人間関係に大きな影響を与えるだけでなく、経済的な効果も大きくなっています。家族社会学の観点から、ペットの家族化の様相を考察します。

山田昌弘

中央大学文学部人文社会学科教授



日本ペットサミット

どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

■特別講演 概要

開催日時：2017年4月28日（金）18：30～20：30

開催場所：東京大学農学部フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール
（東京都文京区弥生1-1-1）

営団地下鉄南北線東大前下車徒歩5分、千代田線根津下車10分

受付開始時間：18：00～

参加費：無料（先着70名）

テーマ：「ペットは家族か？～家族社会学の観点から、ペットの家族化の様相を考察～」

演者：山田昌弘先生（中央大学文学部人文社会学科教授）

講演終了後、山田先生と西村会長との対談+会場からの質疑応答 20：15～20：30

会場までの地図（東大前駅から）



【山田昌弘 やまだ まさひろ先生】プロフィール

1981年、東京大学文学部卒業。1986年、東京大学大学院博士課程単位取得退学。2008年、中央大学文学部人文社会学科教授。主な著書に『パラサイト・シングル時代』（ちくま新書）、『家族ペット やすらぐ相手は、あなただけ』（サンマーク出版）

【問い合わせ先】

日本ペットサミット (<http://www.j-pets.jp>) 事務局代行 株式会社インターズー 担当：佐久間

TEL:03-6407-9690 FAX:03-6407-9375 /E-mail: sakuma@interzoo.co.jp

〒150-0062 東京都渋谷区元代々木町 33-8 元代々木サンサンビル 2F